
大阪大学における耐震化の状況について



平成24年6月改

学校施設については、官庁施設の総合耐震設計基準[国土交通省]の規程に基づき、**Is値0.7**を学校施設の耐震性能目標として定めている。

第3次国立大学法人等施設整備5か年計画（平成23年度～27年度）[文部科学省]において、建物の耐震化については本計画期間内で完了させることとしている。

Is値

建物のねばり強さに建物形状や経年等を考慮して算定される構造耐震指標であり、その値が大きいほど被災度は小さくなる。

旧耐震基準の建物

新耐震基準（昭和56年建築基準法改正）以前に建設された建物であり、3階建て以上かつ1,000㎡以上の学校施設については耐震診断を実施し、耐震性能の確認が必要である。

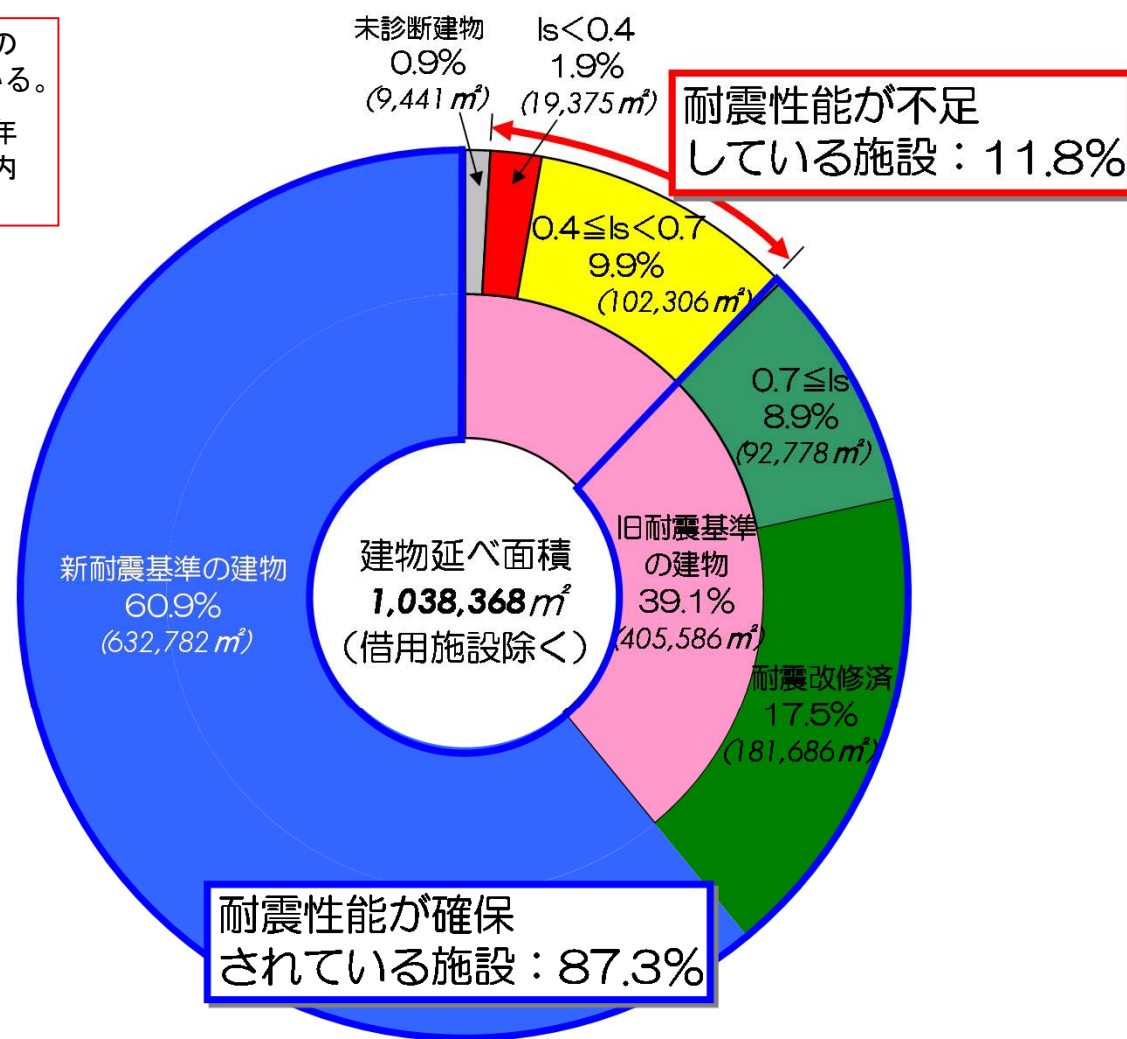
新耐震基準の建物

新耐震基準（昭和56年建築基準法改正）に基づいて昭和57年以降に建設された建物であり、耐震性能は確保されている。

未診断建物

2階建て以下または1,000㎡未満の建物は「建築物の耐震改修の促進に関する法律」における耐震診断対象外施設である。

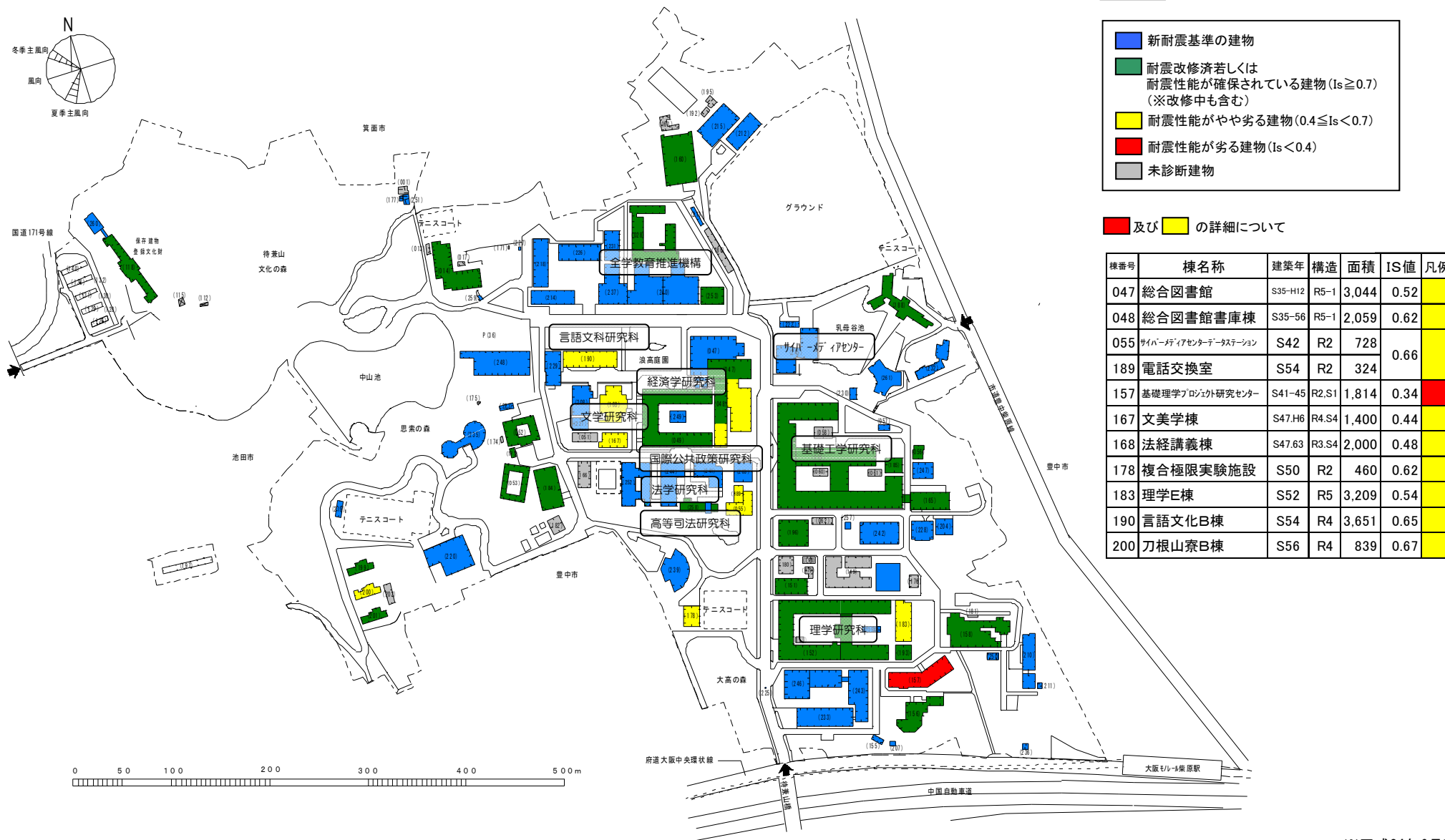
※未診断建物については、年次的に耐震診断を実施している。



※平成24年6月現在
 ※予算措置済みの耐震改修事業等が完了した場合
 ※木造建物については鉄筋コンクリート造の構造耐震指標に置き換えて表示



豊中団地 耐震化状況図



※平成24年6月現在



吹田1・2団地 耐震化状況図



凡例

- 新耐震基準の建物
- 耐震改修済若しくは耐震性能が確保されている建物 ($I_s \geq 0.7$) (※改修中も含む)
- 耐震性能がやや劣る建物 ($0.4 \leq I_s < 0.7$)
- 耐震性能が劣る建物 ($I_s < 0.4$)
- 未診断建物

■ 及び ■ の詳細について

吹田1団地

棟番号	棟名称	建築年	構造	面積	IS値	凡例
005	微研別館	S42	R2	1,548	0.65	■
029	職員会館	S43	R2	417	0.68	■
039	国際交流会館吹田分館	S43	R3	537	0.55	■
044	工学A12棟(1)	S44.45	R2	1,285	0.56	■
050	吹田福利会館	S44.45	R1	2,272	0.44	■
052	E4E5渡り廊下	S44	R3	26	0.63	■
053	工学E4棟	S44	R4	2,356	0.63	■
054	E3E4渡り廊下	S44	R4	39	0.63	■
061	工学P2棟	S44	R4	3,895	0.64	■
076	工学U5棟	S45	R1	919	0.55	■
078	工学S1棟	S45	R9	6,031	0.48	■
091	サイバーメディアセンター本館	S47	R3-1	3,490	0.50	■
093	蛋白質分析実験棟	S47	R2	644	0.56	■
110	核物理研本館	S49	R6	3,458	0.43	■
111	接合研実験研究棟	S50.55	R6	4,745	0.49	■
116	工学A12棟(2)	S52	R1	350	0.66	■
123	微研感染動物実験B棟	S53	R4	1,425	0.52	■
126	社研A棟	S53	R5	2,010	0.43	■
135	工学AR棟	S55.56	R7	6,037	0.43	■

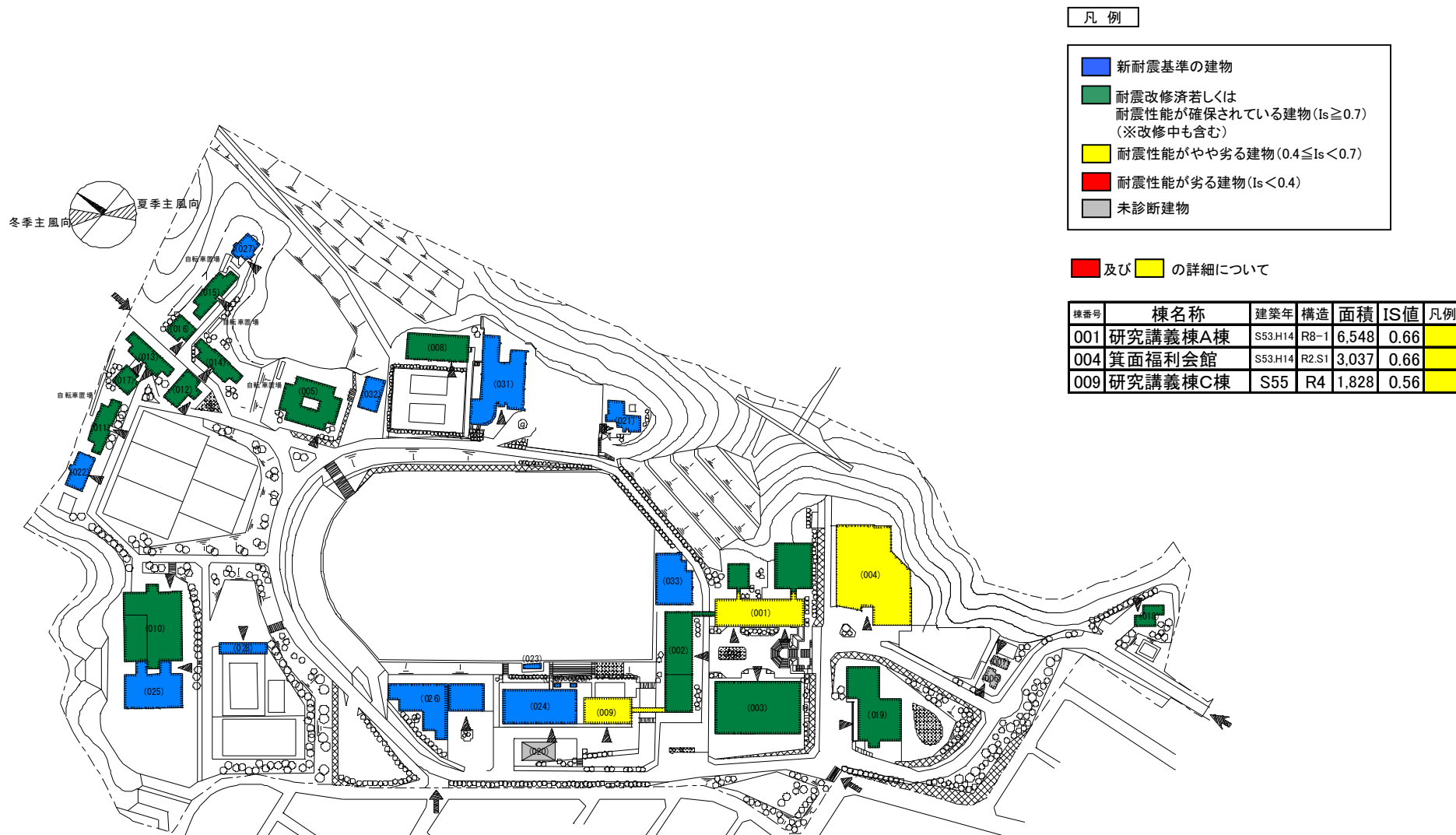
吹田2団地

棟番号	棟名称	建築年	構造	延面積	IS値	凡例
001	薬学1号館	S49	R5	9,485	0.41	■
014	大阪大学本部	S55	R4-1	6,991	0.49	■

※平成24年6月現在



箕面団地 耐震化状況図



※平成24年6月現在